



Title	北海道大学映像・現代文化論学会彙報
Citation	層 : 映像と表現, 14, 193-193
Issue Date	2022-03-24
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/84725">https://hdl.handle.net/2115/84725</a>
Type	other
File Information	14_11_193.pdf



# 北海道大学映像・現代文化論学会 彙報

◎主催 北海道大学大学院文学研究院 映像・現代文化論研究室

◆第五回 北海道大学映像・現代文化論学会大会

◎日程 二〇二一年一月六日(土) 十一時～一七時三〇分

◎方式 オンライン開催

↳プログラム↳

・総合司会 応 雄

・開会の辞 中村 三春

○研究発表

『処女ケバゲバ』から見る大和屋盛とエロダクシオン運動

博士後期課程 崔 文婕

司会 博士後期課程 堅田 諒

宮澤賢治『春と修羅』『注文の多い料理店』論

——作中世界の構造を中心に——

博士後期課程 クジェル イジー

司会 博士後期課程 邵 天一

太宰治「ろまん燈籠」におけるリライトイングの問題

修士課程 田中 帆南

司会 修士課程 金 建睿

村上春樹『アフターダーク』における記憶の回帰

修士課程 沈 嘉林

司会 博士後期課程 肖 禾子

○講演

松本清張と東宝サラリーマン映画の邂逅

——「黒い画集」シリーズを中心に——

日本大学教授 志村 三代子

講師紹介 中村 三春

・閉会の辞 水溜 真由美

◆映像・現代文化論講演会

◎日程 二〇二二年一月三二日(月) 一六時三〇分～一八時

◎方式 オンライン開催

現代口語小説の語りとは何か

——綿矢りさの小説とその映画化から考える——

講師 明治大学准教授 小谷 瑛輔

司会 中村 三春

(肩書の記載のないものは、映像・現代文化論研究室教員)